

令和6年能登半島地震への支援

市職員を被災地に派遣しました

県と県内市町村の合同で、石川県輪島市に職員派遣を行っています。1月23日から31日にかけて行われた第1陣の職員派遣では、住家被害の認定調査を主に行いました。今後も、継続して派遣を行っていきます。

職員派遣に参加した本市職員の感想

道路の陥没や家屋の崩壊に加えて、積雪により足場も悪く、不慣れな環境での活動でしたが、チーム熊本のメンバー全員でコミュニケーションを取りながら、被害調査活動も日ごとに効率を上げることができました。微力ですが、私たちの活動が輪島市の復興に少しでも力になればと思います。



家屋調査の様子



熊本県の派遣チーム



朝市通りの被災状況



道路の亀裂や隆起などが多数

温かいご支援ありがとうございます

義援金箱の設置

市役所本庁、各支所合計の義援金

1,217,607 円 (1月31日時点)

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて被災地にお届けします。

ふるさと納税災害代理寄付を受付

被災した加賀市に代わり、本市がふるさと納税の寄付を受け付け、皆さまからの支援を被災自治体に届ける「ふるさと納税災害代理寄付」の受付を行っています。

40 件 **642,000** 円 (1月31日時点)



LINE



Twitter



Facebook



YouTube